

ご挨拶



理事長 小林 啓

平素は当センターの活動へのご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

皆様に今ご拝読いただいている本誌も発刊から25年を迎えることとなりました。振り返ってみますと、前身の関西産業公害防止センター時代、設立から2年後の1974年に会員向け機関誌「関西産業公害防止センターニュース」を発刊し、5年後には「クリーン関西」の名称で環境に関する施策や技術情報も交え、主に会員向けに情報の提供を進めてきました。1994年に法人名を「関西環境管理技術センター」と変更したのち、1999年には機関誌の名称を「EMATEC」に改め、環境問題にかかわる情報誌としてこれまで皆様のもとにお届けして参りました。

それから四半世紀を経ましたが、この間に環境問題は大きな展開を遂げてきました。公害にかかる健康被害や環境の状況把握、汚染防止技術からはじまり、化学物質等のリスクをもとにした未然防止対策、そして今では生物多様性や気候変動などの分野も含め、広範な知識や技術が中小企業にも求められる時代になっています。

一方で情報提供のあり方もこの四半世紀で大きく様変わりしてきました。1990年代に個人がコンピュータを持つようになって以降、持ち運びできるノート型パソコン、さらには通信手段が携帯電話からスマートフォンへと進化したことと相まって、今では誰もがいつでも情報収集・発信の担い手となり、さらには生成AIにより情報も容易に作り出せる時代となっています。

環境分野においても、専門的な内容でありながらも幅広い分野の情報を、正確にそしてできるだけ迅速に、皆様にお届けすることが求められています。こうした時代の変化を受けて、当センターでも本年3月から、ホームページを通じて当センターの活動や課題・研究内容の報告、また法改正などの情報を、「EMATEC 通信」と題して四半期毎にご案内させて頂くことといたしました。併せて、紙媒体での機関誌の発行は今号をもって終えることといたしました。

これまで貴重な論文や報文をご執筆・ご提供いただいた皆様に厚く御礼申し上げますとともに、本誌をご拝読いただいた皆様にもこれまでのご愛顧に深く感謝いたします。EMATECは、環境問題に公正中立で誠実に取り組む設立当初からの姿勢を持ち続け、信頼・信用の向上に向けて一層の努力を重ねるとともに、新たな課題にもチャレンジして参る所存です。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。